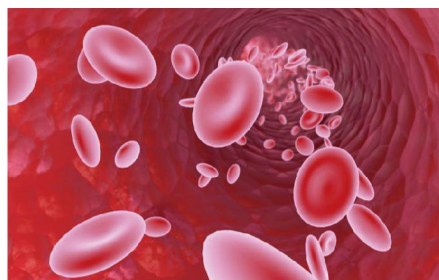


# メタルフリー治療 (歯科金属アレルギー 歯科)

歯科で使用する金属や材料でアレルギーの原因になってしまう方がいます。

アレルギーの症状は口腔内ではなく、手足、背中など遠隔部位に発生します。

溶けだした金属が口腔内、食道、胃粘膜などで毛細血管内に侵入し、皮膚で発汗とともに金属が排出されアレルギー症状が生じます。



## 歯科で使用する主な金属

銀、金、コバルト、クロム、  
銅、水銀、インジウム、  
マンガン、ニッケル、パラジウム、  
白金、スズ、チタン、亜鉛

## 歯科材料

レジン、セメント、ラテックスなど

当院では歯科金属、材料のアレルギーが疑われる場合アレルギー検査を行います。

アレルギー血液検査 (DLST 検査: 薬剤リンパ球検査) ￥33,000 (税込) (5種類)

チタン不耐性検査 (チタンアレルギー検査) ￥38,500 (税込)

※採血が必要になります (自費診療)

歯科金属がアトピー性皮膚炎や帯状疱疹などアレルギー症状の増悪因子になってしまっていることもございます。

お悩みの方はご相談ください。

歯科金属アレルギーの症状が強い方や気になる方は

グルタチオン点滴療法もおすすめします。

グルタチオンは重金属の排出と解毒効果があります。



**保険治療を希望される方は皮膚科医の金属アレルギーの診断書をご準備ください!**